

さっぽろの“いま”を伝え、未来につなげる

さっぽろ 市議会だより

令和6年 8月 夏

2024

8

第2回 定例会

(5月17日～6月4日)

令和6年度の補正予算などを
審議しました

- 可決した主な議案 1
- 可決した主な意見書・決議 2
- 市政を問う！代表質問から 3
- 本定例会の議決結果一覧 7
- 議員の資産などを公開しています 8
- 永年勤続議員への表彰状を伝達 9
- アメリカ・ポートランド市を
訪問しました 9
- 令和6年第3回定例会審議日程 9

No.143

表紙
[中島公園]

第2回 定例会

(5月17日～6月4日)

令和6年度の補正予算などを 審議しました

令和6年第2回定例会では、令和6年度補正予算や札幌市区の設置等に関する条例等の一部を改正する条例案などの議案24件、諮問1件、意見書8件、決議1件を全会一致または賛成多数で可決しました。

可決した主な議案 ～補正予算と条例案～

令和6年度の補正予算

補正予算の主な内容

●一般会計予算

- ・低所得者支援および
定額減税補足給付金の追加
- ・障害福祉サービス費に係る
自立支援事務費の追加
- ・MICE施設整備費の追加
- ・道路除雪費、雪堆積場管理費ならびに
雪対策施設維持管理費の追加

●特別会計

- ・国民健康保険事務費の追加
- ・後期高齢者医療保険事務費の追加

本定例会では、一般会計を61億900万円、特別会計を1億1200万円、全会計で総額62億2100万円を増額する補正予算を可決しました。

一般会計は、定額減税をしきれない方への補足給付金に係る経費のほか、障害福祉サービスなどの報酬改定に伴うシステムの改修、新MICE施設の整備に向けた概要の検討に係る経費、除排雪業務に係る労務単価の上昇に対応するための経費などを追加しました。

特別会計は、国民健康保険および後期高齢者医療保険の被保険者に対し、医療保険のデータベースに登録されている個人番号の確認に係る通知を行うための経費を追加しました。

条 例 案

札幌市区の設置等に関する条例等の一部を改正する条例案

仮庁舎に一時的に移転している中央区役所、福祉に関する事務所である中央区保健福祉部および中央保健センターのほか、中央区民センターを旧中央区役所庁舎の位置に新たに整備する中央区複合庁舎に移転するものです。

札幌市附属機関設置条例の一部を改正する条例案

本市の医療体制を取り巻く環境の急速な変化への対応に当たり、地域医療について、専門的かつ包括的な検討を行い、その結果を医療政策に反映させるため、新たな常設の附属機関として札幌市医療体制審議会を設置するものです。

札幌市税条例等の一部を改正する条例案

法人市民税について、中堅企業向けの賃上げ促進税制などが創設されたことによる所要の措置を講ずるほか、個人市民税について、子育て世帯などに対する住宅借入金等特別税額控除の拡充を行うなどのものです。

その他の議案および議決結果は、7ページに掲載しています。

可決した主な意見書・決議（概要）

意見書

意見書とは、市政の発展に必要な事柄の実現を要請するため、市議会の意思を決定し、国会や政府などに提出するものです。

地方創生に貢献するサーキュラーエコノミー（循環型経済）の一層の推進を求める意見書

従来の３Ｒの取り組みに加え、ストックを有効活用しながら資源消費の最小化や廃棄物の発生抑制等を目指すサーキュラーエコノミーの推進は、地方創生・地域活性化の実現に大きく貢献するものです。

また、国連が採択した「持続可能な開発目標(SDGs)」とも関連が深く、達成目標としている2030年に向けても、サーキュラーエコノミーに係る取り組みを加速させることは重要です。

そこで、地方創生に貢献するサーキュラーエコノミーを一層推進するために、国会および政府に対し、次の事項を実施するよう強く要望します。

- ①地域の循環資源や再生可能資源の活用など、地方自治体と民間企業の連携による資源循環ビジネスの創出支援を強化すること。
- ②地域における廃棄物処理の広域化や廃棄物処理施設の集約化、効率的な廃棄物エネルギーの回収などを推進するとともに、地方自治体、住民および民間企業等の協働により、脱炭素かつ持続可能な適正処理に資する資源循環の体制強化に対する支援を拡充すること。
- ③製品のメンテナンスやリユース製品の積極的な利用といった住民・消費者の意識変革や行動変容を促すとともに、地方自治体と民間団体等の連携によるリユース製品の循環環境の整備を支援すること。

決議

決議とは、市議会としての意思を決定し、それを対外的に表明するものです。

米国の臨界前核実験に抗議する決議

核兵器の廃絶は、最初の被爆国である日本をはじめ、今や全世界の人類共通の願いとなっています。

しかしながら、このたび、米国政府がネバダ州にある核実験場において、2024年5月に臨界前核実験を実施していたとの報がありました。平和都市宣言を行った札幌市において、本市議会は、これまでも核保有国が核性能実験、臨界前核実験および地下核実験を実施した際に抗議の決議を行ってきました。また、米国政府に対しても、再三にわたって核性能実験や臨界前核実験の停止を求めてきましたが、今回、米国政府が再び臨界前核実験を強行したことは、極めて遺憾です。このように核実験を繰り返すことは、「核兵器のない世界」を目指す国際情勢の流れに逆行し、核兵器廃絶と恒久平和を願う世界の人々の期待を裏切るものです。

よって、本市議会は、米国政府に対し、臨界前核実験の強行にあらためて抗議するとともに、核兵器廃絶と核実験中止を求める国際世論を真摯に受け止め、今後、いかなる核実験も恒久的に行わないよう強く求めるものです。

上記を含む可決した意見書および決議の全文は、市議会ホームページに掲載しています。

市政を問う! ～代表質問から～

6人の議員が、市政について市長に質問しました。
録画映像はこちらからご覧いただけます。
なお、録画映像は本定例会終了後から2年間の公開となっております。



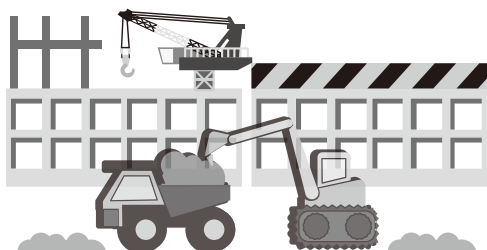
自由民主党

こすだ ともひろ
小須田 大拓 議員

■「さっぽろ建設産業活性化プラン」の改定

Q 本市は、令和2年に「さっぽろ建設産業活性化プラン」を策定し、建設業の人手確保に向けた取り組みを進めていますが、人手不足の深刻化などにより、これまで通りの工事や除雪ができなくなる可能性があります。市民生活を支える建設業が、今後も事業を継続していくためには、効果的な取り組みを早急に進める必要があると考えますが、次期プランにおいてどのように取り組みますか。

A 建設業の体制確保には、多様な人材を確保することやICTを活用した生産性向上が必要と考えています。担い手確保に向けては、本年度から本市の発注工事を原則週休2日としたほか、デジタル技術を活用した労働環境の改善を進めます。また、ICT導入に取り組む企業への助成制度や研修、サポート窓口のほか、さらなる促進策により生産性向上を加速させます。年度内に策定する次期プランでは、これらの取り組みを重要施策として位置付け、持続可能な体制確保に取り組んでいきます。



■今後の農業施策の方向性

Q 農産物の振興や担い手育成のほか、畜産や有害鳥獣の対策業務も担う農業支援センターの本庁への統合が検討されていますが、農家

の方からは、農業支援の縮小を心配する声が寄せられています。都市部の農業は、新鮮な農作物の供給や農業への理解醸成など重要な役割を担っており、今後は農業者不足や農地縮小の解消に向けた農福連携（注1）などの新たな支援の検討も必要と考えます。有害鳥獣対策業務も力を入れてほしいと考えますが、今後の農業施策をどのように進めていきますか。

A 農家戸数や農地面積の減少、鳥獣被害の増加など、農業を取り巻く環境は複雑化しています。これらの課題を機動的に対応するため、本庁に農業支援センターの機能を統合することを検討しています。これまで同センターが担ってきた取り組みは継続し、統合後の施設は、市民の農業学習の場やエゾシカの減容化施設などに利用するほか、官民連携による新たな技術支援の拠点としての活用やスマート農業などを進めることで、本市の特性を生かした都市農業の振興を図りたいと考えています。

■子どものスポーツ機会の充実

Q スポーツは、健康寿命の延伸や子どもの健全な成長に重要です。スポーツ実施率を向上させるため、特に子どもの頃から多種多様なスポーツに触れることができるようにするなど、積極的にスポーツ振興を行うことが重要であると考えますが、いかがですか。

A 子どもの頃からのスポーツ習慣の定着により、生涯にわたるスポーツ実施率向上や健康寿命の延伸が期待できると考えています。子どものスポーツ機会の充実のため、多様なニーズに応えながら、子どもが気軽にスポーツに触れられるイベントの開催や放課後にさまざまなスポーツに親しむ場の提供、部活動の地域移行も検討を進めます。

■定山溪の観光振興

Q 宿泊者数がコロナ禍から回復途上にある定山溪地区では、国や北海道による支援策を活用した地域活性化の取り組みが進められており、本市も「定山溪観光魅力アップ構想」に基づいたさまざまな施策を展開しています。定山溪地区は、本市にとって重要な観光資源であり、今後も地元関係者と各行政機関が連

(注1) 農福連携

障がい者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取り組み

携して、魅力的なまちづくりが進んでいくことを期待していますが、どのように観光振興を進めていきますか。

A 観光地としての磨き上げを図るため、体験型コンテンツの推進や雪灯路やルミナリエといったイベントの充実、足湯の整備などを進めてきました。今後も国や北海道の施策と連動しながら、海外からの観光客はもとより、若者や家族連れなど幅広い年代に選ばれる魅力ある観光地づくりを進めます。



民主市民連合

おんむら

けん たろう
健太郎 議員

■ 敬老パス

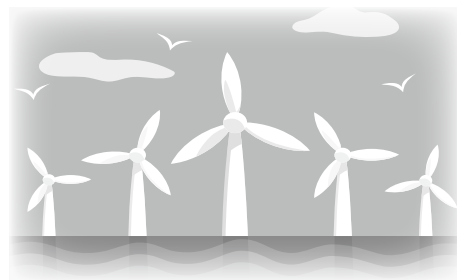
Q 敬老健康パス制度への移行に当たっては、健康寿命の延伸に主眼が置かれ、持続可能な敬老パスの在り方が議論されていない状況です。今後25年間で大幅な歳入の減少が見込まれる中、本事業の財政的な懸念や将来推計などの情報を市民にしっかり示し、現行制度の課題を明確にした上で、持続可能な制度を検討すべきだと考えますが、いかがですか。

A 制度を導入した50年前と比べて、高齢者の人口や比率が増加しており、今後も事業費の増加が見込まれるほか、敬老パス以外の高齢者福祉の予算も増加していることから、高齢者だけでなく現役世代の負担も膨らんでいます。こうした負担の増大や利用実態の偏りなどの課題を整理して、多角的な検討を重ね、持続可能な仕組みの構築に向けて取り組みます。

■ GX投資の促進に向けた取り組み

Q 北海道・札幌市は「GX金融・資産運用特区」を国に提案し、国の規制緩和などを活用しながらGX産業を集積し、資産運用会社などの金融機能呼び込もうとしています。洋上風力発電などGX事業には多額の費用が必要となるため、北海道や関係機関と連携しGX投資を促進することが必要と考えますが、今後どのように進めていきますか。

A 国内外から投資を呼び込むため、道内のGX事業の情報を一元的に集約するプラットフォームや国際的な基準などに適合する認証制度を構築するほか、金融系企業の誘致を促進するための税制の検討など、環境整備を一体的に進めたいと考えています。



■ 地域事情を考慮した公共交通の在り方

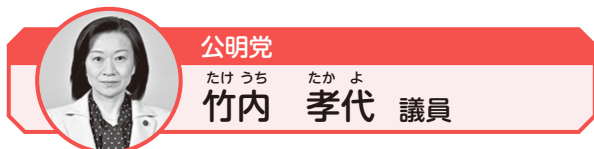
Q 路線バスの減便や廃止による、本市の公共交通機能の弱体化は深刻です。特に地下鉄やJRがない清田区では、路線バスが重要な公共交通機関であり、経路の変更や減便は非常に重く受け止められています。持続可能な公共交通機能の構築に当たり、地域ごとに抱える事情にどのように対応していきますか。

A バス路線の再編に当たっては、市民生活に著しい影響がないような配慮が必要と考えます。そのため、バス事業者と地域ごとの状況を共有し、市民の利便性に配慮した協議を行うとともに、代替交通などの導入も検討しながら、公共交通機能を維持していきたいと考えています。

■ 持続可能な生活道路除排雪の在り方の検討

Q 生活道路の除排雪に対する市民ニーズが変化し、除雪事業者の体制確保が懸念される中、早急な作業の見直しが必要です。昨年度に従来の排雪方法を再検証するための試験施工を実施しましたが、今後どのように持続可能な除排雪の在り方を検討しますか。

A 試験施工では、従来の排雪方法と比べて所要日数を短縮できた事例があった一方、作業時間が長くなるなど改善すべき課題も確認できました。現在、地域住民アンケートや各データを分析しており、今後は検討会からも意見を得ながら、試験施工を追加するなどして、持続可能な生活道路の除排雪を検討していきます。



公明党

たけうち

竹内

たかよ

孝代 議員

■ 丘珠空港のエアポートセールスの取り組み

Q 丘珠空港は全国的な知名度が低く、さらなる路線誘致や利用者増に向けた取り組みが急務です。他の地方空港では、現地ゆかりの愛称をつけるなどの認知度向上につながる取り組みを行っていますが、今後どのようにエアポートセールス（路線誘致）を行いますか。

A 札幌市内に立地する利便性を効果的にPRするため、就航地との連携を強化し、目にしやすい広告媒体を活用するなど、地域特性を踏まえた取り組みを進めたいと考えています。



■ 敬老パスの見直し

Q 健康寿命延伸を目指した敬老健康パスの意義と目的を市民に分かりやすく説明するとともに、幅広く利用される制度となるように検討すべきだと考えますが、いかがですか。

A 高齢者の健康増進などに加え、タクシーなども利用可能とし、これまで以上の社会参加につなげるという目的を丁寧に説明するとともに、健康活動に使えるポイントをあらかじめ付与するなどの利用促進策を検討します。

■ こどもホスピスづくりの今後の取り組み

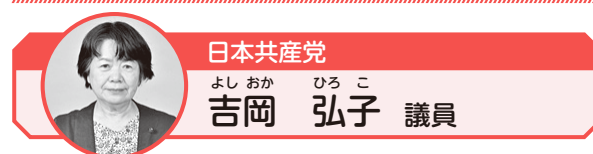
Q 病気の子どもたちとその家族を支えるためには、こどもホスピスを設置し、地域全体で支えることが重要であると考えますが、いかがですか。

A 道内各地で開設を心待ちにしている子どもたちとその家族のためにも、北海道全体で支援の輪を拡大していく必要があります。北海道と連携しながら多くの理解を得られるような後押しをしたいと考えています。

■ こども誰でも通園制度の取り組み

Q 子育て家庭の孤立防止のためにも、保護者の就労の有無にかかわらず、未就園児のいる家庭が保育施設などを利用できる「こども誰でも通園制度」が必要と考えますが、実施に向けて今後どのように進めていきますか。

A 試行的事業として、市内10カ所程度の事業者を募集し、8月から通園を開始する予定です。この試行的事業を通して、利用者や事業者の声を聞きながら課題を検証し、令和8年度の本格実施に向けて準備を進めます。



日本共産党

よしおか

吉岡

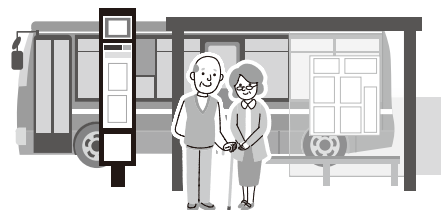
ひろこ

弘子 議員

■ 敬老パス変更案に当たっての市民意見

Q 敬老パス変更案は、現行制度の存続を求める声が今も多く寄せられています。また、ある調査では市民の声を重視していないとして、市政運営を支持しない割合が増加したとの結果が出されました。制度の変更には、市民意見を重視し反映させるべきだと考えますが、いかがですか。

A 意見交換会などで寄せられた市民の多様な意見を反映させるため、現在、事業費の将来見通しを含めた課題整理や経過措置の検討をしています。今後もご意見を伺いながら持続可能な制度の構築に取り組みます。



■ 自衛隊への名簿提供

Q 本市は、自衛官募集への協力として、18歳と22歳になる市民の名簿を自衛隊に提供しています。情報提供を望まない場合は除外申請ができますが、本人の意に反して名簿提供されている可能性は否定できません。除外申請を知らない市民のためにも名簿提供はやめるべきだと思いますが、いかがですか。

A 関連法令や自衛隊の公益性を踏まえ、名簿情報の目的外使用の禁止などを条件に名簿を提供していますが、除外申請を広く周知することや十分な申請期間を設けるなど、今後も理解促進に努めたいと考えています。

■ フリースクールに通う不登校児童・生徒への支援

Q 不登校の児童・生徒の選択肢となるフリースクールの利用を経済的事情で諦めることがないように、対象世帯への経済的支援が必要だと考えますが、いかがですか。

A 学校以外の多様な学びの環境を充実させるため、フリースクールなど民間施設への補助を行っており、それが保護者の負担軽減にもつながっていると考えています。



日本維新の会

あら い いさ お
荒井 勇雄 議員

■ 太陽光発電へのペロブスカイト太陽電池の導入推進

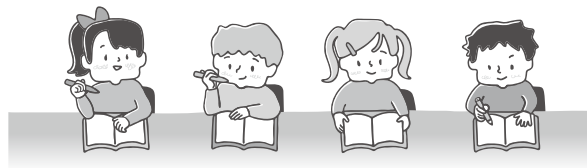
Q 日本発の新技术であるペロブスカイト太陽電池は、薄くて軽くて曲げられる点やコスト面で従来型よりも優れています。GX金融・資産運用特区の指定を目指す本市として、ペロブスカイト太陽電池の導入を進めるべきだと考えますが、いかがですか。

A 脱炭素社会の実現に向けて、ペロブスカイト太陽電池は有力な新技术の一つであると考えます。本市は、国が立ち上げた次世代型太陽電池の普及に関する協議会に参加しており、脱炭素先行地域として、実証実験などに加わっていきたいと考えています。

■ 貧困の連鎖を断ち切る観点からの習い事・塾代助成

Q 家庭の経済状況によって生じている子どもの学力や体験の格差は、将来的な格差社会の拡大につながります。支援を必要とする子どもたちのためにも、習い事や塾代の助成は、貧困の連鎖を断ち切る有効な事業と考えますが、いかがですか。

A 家庭環境にかかわらず、子どもが能力と可能性を伸ばし、夢と希望を持って成長できることが大切と考えます。現時点で習い事への助成は難しいものの、引き続き、生活に困窮する家庭の子どもの学習支援やさまざまな体験機会の充実を図りたいと考えます。



■ 共同親権に関する民法改正を踏まえた札幌市の対応

Q 国会で離婚後も父母双方が親権を持つ共同親権を新たに規定した改正民法が可決されましたが、本市は、子どもの最大の利益のために、どのように対応していきますか。

A 離婚に関する親子の課題については、区役所などで相談や支援事業を実施しています。民法改正を踏まえて、今後は離婚後の親子の交流や養育費確保に関する取り組みなど、関係機関と連携して検討していきます。



未来さっぽろ

なり た ゆう き
成田 祐樹 議員

■ 議員から職員へのハラスメント対策

Q 道内他都市では、庁舎内で市の幹部職員が他の職員に政治資金パーティー券を販売し、逮捕された事件がありました。本市でも、議員からの依頼により政治資金パーティー券の売買に職員が関与し、違法と知らずに罪を犯してしまうことが起こり得ます。国会議員から自治体職員へのパワハラ問題が話題ですが、地方議会でもハラスメント対策が必要です。議員から職員への各種ハラスメント対策をどのように講じていきますか。

A 議員によるものに限らず、外部からのハラスメント行為には、組織として毅然として対応することが必要と考えます。対応が困難な事例に適切に対応するため、現在、相談窓口を設置し弁護士を交えた対策を行うなど、職員が一人で抱え込まない体制を構築しています。

本定例会の議決結果一覧

件 名 (議=議案/諮=諮問/意=意見書案/決=決議案/陳=陳情/報=報告)	結果	各会派の賛否(賛成=○/反対=×)								
		自 民 民	民 主	公 明	共 産	維 新	か ず さ	未 来	大 地	市 民 ネ
議1) 令和6年度札幌市一般会計補正予算(第1号)	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議2) 令和6年度札幌市国民健康保険会計補正予算(第1号)	可 決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議3) 令和6年度札幌市後期高齢者医療会計補正予算(第1号)	可 決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議4) 令和6年度札幌市公債会計補正予算(第1号)	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議5) 札幌市区の設置等に関する条例等の一部を改正する条例案	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議6) 札幌市附属機関設置条例の一部を改正する条例案	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議7) 札幌市税条例等の一部を改正する条例案	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議8) 札幌市控除対象特定非営利活動法人等を定める条例を廃止する条例案	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議9) 札幌市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行条例等の一部を改正する条例案	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議10) 札幌市幼保連携型認定こども園の設備及び運営の基準に関する条例等の一部を改正する条例案	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議11) 札幌市児童福祉施設条例の一部を改正する条例案	可 決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議12) 札幌市児童会館条例の一部を改正する条例案	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議13) 札幌市老人休養ホーム条例の一部を改正する条例案	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議14) 札幌市介護保険条例等の一部を改正する条例案	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議15) 札幌市水道布設工事監督者の配置基準及び資格並びに水道技術管理者の資格に関する条例の一部を改正する条例案	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議16) 山本通山本跨線橋上部工新設工事請負契約締結の件	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議17) 市営住宅発寒団地建替5号棟・集会所新築工事請負契約締結の件	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議18) (仮称)新展示場整備事業事業契約締結の件	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議19) モエレ沼公園硬式野球場スタンド新築ほか工事請負契約締結の件議決変更の件	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議20) 損害賠償及び和解に関する件	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議21) 市道の認定及び変更の件	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議22) 教育長任命に関する件	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議23) 札幌市議会会議規則の一部を改正する規則案	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議24) 札幌市議会委員会条例の一部を改正する条例案	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮1) 人事擁護委員候補者推薦に関する件	推薦することを 適当と認める	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意1) 地方創生に貢献するサーキュラーエコノミー(循環型経済)の一層の推進を求める意見書	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意2) 若者の市販薬のオーバードーズ(過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意3) 2024年度北海道最低賃金改正等に関する意見書	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意4) 義務教育費国庫負担制度堅持と負担率2分の1への復元、「少人数学級」の実現などに向けた教育予算の確保・拡充と就学保障の充実を求める意見書	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意5) 在留ミャンマー人及び日本への避難を希望するミャンマー人の安全確保を求める意見書	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意6) 地方財政の充実・強化を求める意見書	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意7) 「これからの高校づくりに関する指針」(改訂版)を見直し、すべての子どもに豊かな学びを保障する高校教育を求める意見書	可 決	○	○	○	○	×	○	○	○	○

件 名 (議=議案/諮=諮問/意=意見書案/決=決議案/陳=陳情/報=報告)	結果	各会派の賛否(賛成=○/反対=×)									
		自民	民主	公明	共産	維新	かずさ	未来	大地	市民	ネ
意 8) 地方自治法改正に関わる意見書	可 決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
決 1) 米国の臨界前核実験に抗議する決議	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳 1) 「虹と雪のパラード」を当市「無形文化財」(音楽)に指定することを求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
報 1) 令和 5 年度札幌市繰越明許費繰越計算書	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報 2) 令和 5 年度札幌市事故繰越し繰越計算書	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報 3) 令和 5 年度札幌市中央卸売市場事業会計予算繰越計算書	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報 4) 令和 5 年度札幌市軌道整備事業会計予算繰越計算書	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報 5) 令和 5 年度札幌市高速電車事業会計予算繰越計算書	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報 6) 令和 5 年度札幌市水道事業会計予算繰越計算書	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報 7) 令和 5 年度札幌市下水道事業会計予算繰越計算書	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報 8～11) 専決処分報告(訴えの提起/調停/損害賠償及び和解/工事請負契約金額変更)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※自民…自由民主党/民主…民主市民連合/公明…公明党/共産…日本共産党/維新…日本維新の会/かずさ…山口かずさ/未来…未来さっぽろ/大地…大地さっぽろ/市民ネ…市民ネットワーク北海道

..... 議員の資産などを公開しています

「政治倫理の確立のための札幌市議会の議員の資産等の公開に関する条例」に基づいて、議員から提出された報告書を公開しています。

●資産等報告書

議員が所有する土地や建物、預貯金などの資産についての報告書

●資産等補充報告書

議員の土地や建物、預貯金などの資産の増加分についての報告書

●所得等報告書

議員の所得等についての報告書

●関連会社等報告書

議員が報酬を得て役員や顧問などに就任している会社やその他の法人についての報告書

閲覧時間：午前 8 時 45 分～午後 5 時 15 分（土・日曜、祝休日を除く）

閲覧場所：市役所本庁舎 16 階 議会事務局

お問い合わせ：議会事務局総務課 Tel (011) 211-3162

電子書籍版『さっぽろ市議会だより』をご利用ください

電子書籍サイトやスマートフォンアプリに「さっぽろ市議会だより」を掲載しています。ご自宅のパソコン、スマートフォンやタブレット型端末を使ってご覧いただけます。ぜひ、ご利用ください。

電子書籍で市議会だより

検索

掲載先

- マチイロ
- 札幌市電子図書館
- ホッカイドウイーブックス
- 北海道の広報まるごと検索くん



永年勤続議員への表彰状を伝達

6月4日、本会議場で永年勤続議員への表彰状伝達式が行われました。これは、5月22日に開催された全国市議会議長会定期総会で、市議会議員の在職が25年以上となった議員が特別表彰を受けたことによるものです。

表彰された議員は次のとおりです。

○在職25年以上 こんどう かずお 議員
五十嵐 いごらし とくあ 徳 美 議員
長 おさない なおや 内 直 也 議員



▲3人の議員を代表して、飯島議長から、表彰状を受け取るこんどう議員(右)

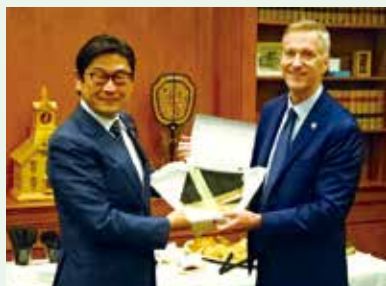
アメリカ・ポートランド市を訪問しました

札幌市とポートランド市の姉妹都市提携65周年を迎え、飯島議長を団長とする議会訪問団12人がポートランド市を訪問しました。

このたびの記念訪問には、議会訪問団のほか、秋元市長、経済関係団体など、総勢36人が参加しました。

テッド・ウィーラー市長および吉岡雄三・在ポートランド総領事を表敬訪問し、現地情勢についてお話を伺い、意見交換を行ったほか、ポートランド市主催の記念式典やレセプションへの出席、産業支援団体や半導体産業などの企業を視察しました。

今回の訪問は、この65年間で築き上げてきた両市の友好関係の深さを改めて実感する貴重な機会となりました。今後も両都市間の交流を深め、相互発展に取り組んでいきます。



▲テッド・ウィーラー市長を表敬訪問する飯島議長

令和6年第3回定例会 審議日程

下表のとおり、9月18日から11月1日までの会期45日間で開催し、各会派の代表質問は9月25日から3日間の予定です。

なお、日程は変更する場合がありますので、事前にご確認ください。

月日	審議日程	
9月18日(水)	本会議	招集日、市長提案説明など
9月25日(水)	本会議	契約案件など議決、代表質問
9月26日(木)	本会議	代表質問
9月27日(金)	本会議	代表質問、議案付託 決算特別委員会①
10月1日(火)		常任委員会
10月3日(木)	本会議	補正予算など議決
10月4日(金)		決算特別委員会②
10月11日(金)		決算特別委員会③
10月17日(木)		決算特別委員会④
10月21日(月)		決算特別委員会⑤
10月23日(水)		決算特別委員会⑥
10月25日(金)		決算特別委員会⑦
10月28日(月)		決算特別委員会⑧
10月30日(水)		決算特別委員会⑨
11月1日(金)	本会議	最終日

～決算特別委員会 審査日程～

	第1部	第2部
①	副委員長の互選など	
②	会計室/財政局/議会事務局/ 選挙管理委員会/人事委員会/ 監査委員	建設局
③	消防局/環境局	病院局/保健福祉局
④	まちづくり政策局	保健福祉局
⑤	危機管理局/総務局/ デジタル戦略推進局	農業委員会/経済観光局
⑥	市民文化局	交通局/スポーツ局
⑦	子ども未来局	都市局
⑧	教育委員会	下水道河川局/水道局
⑨	討論および採決	

札幌市議会ホームページアドレス

<https://www.city.sapporo.jp/gikai/>

